

令和 3 年度苦情報告

日	主な内容	詳細および対応
令和 3 年 8 月 25 日	園児骨折による対応	骨折などで、30 日以上の怪我がある場合は名古屋市へ報告の義務があるはずなのに報告書がでていないことを園児保護者が名古屋市へ確認したことにより怪我した事実を隠蔽しているのではないかと疑念をもった。また、保育園で子どもをしっかり見ていないのではないかと。との苦情があった。名古屋市への報告書を失念していた旨を伝えるのと同時に謝罪した。また園における対象児における対応をおつたえした。
令和 3 年 10 月 20 日	園児に鼻血が出た際の保護者対応の不備	看護師と担任との間に連絡ミスがあり、保護者へ伝わっていなかったことによる批判及び改善要求
令和 3 年 11 月 2 日	子ども同士のトラブルに対する保育園の対応についての苦情	加害児が被害児に対し過剰な暴力をふるわれたことにより、登園を拒否する事態が起きた。加害園児、被害園児とも保護者へ説明を行った。また、園児への対応の改善内容を伝えた。その後暴力が無くなった。
令和 3 年 12 月 9 日	保育利用時間及び条件に関して	0 歳児園児の保育時間長く、就労を確認したところ園児父より「仕事しているのに何度も仕事か聞かれていやだ」と妻がいつている。預けてはだめなのかという苦情。0 歳児の子どもの育ちに対して説明したところ保育方針について理解していただけた。